

製品名: EGFR ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86679**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:134 kDa; Observed MW:175 kDa

抗原情報

遺伝子名	EGFR
別名	ERBB; HER1; mENA; ERBB1; PIG61; NISBD2
遺伝子 ID	1956
SwissProt ID	P00533
免疫原	ヒト EGFR の合成ペプチド

背景

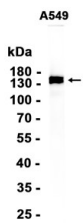
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜貫通型糖タンパク質であり、タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属しま

す。このタンパク質は、上皮成長因子ファミリーのメンバーに対する受容体です。EGFRは、上皮成長因子に結合する細胞表面タンパク質です。このタンパク質がリガンドに結合すると、受容体の二量体化とチロシンの自己リン酸化が誘導され、細胞増殖が促進されます。この遺伝子の変異は肺がんと関連しています。[RefSeq 提供、2016年6月]

研究分野

-

画像データ



EGFR ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した A549 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。